

◆前期日程◆

試験日	2月25日(木)	2月26日(金)	2月27日(土)	2月28日(日)
試験科目 試験時間	実技試験 素描 9:00~12:00 (午後は予備時間とする)	実技試験 塑造 9:00~12:00 (午後は予備時間とする)	面接 9:00~17:00 上記時間内にて20分程度 (午後は予備時間とする)	予備日
実施方法	<ul style="list-style-type: none"> ○ オンライン(リアルタイム)で実施する。 ○ 「出題文」は試験開始時に伝える。 ○ 試験用紙は2月8日(月)以降に本学から送付する。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ オンライン(リアルタイム)で実施する。 ○ 「出題文(モチーフ)」は試験開始時に、『受験者自身の身体の一部』から出題する。 ○ 試験用材料は2月8日(月)以降に本学から送付する。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ オンライン(リアルタイム)で実施する。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「6 受験上の注意<その他>」(15ページ)参照
受験生が準備すべき用具、資料等	<ul style="list-style-type: none"> ○ 鉛筆、消具、カルトン ※スケッチブックは使用可 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 塑造用具は2月8日(月)以降に本学から送付したものを使用すること。 ※スケッチブック、鉛筆、消具は使用可 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 実技試験の塑造作品を側に用意すること。 	
試験に関する留意点	<p>以下の資料を本学指定の包装箱に入れ、郵送等にて提出すること。</p> <p>① 1年以内に描いた素描5枚(紙の種類、大小を問わない。)</p> <p>② その他作品資料があれば提出。</p> <p>提出期限： 令和3年2月24日(水)必着</p>			
	<ul style="list-style-type: none"> ○ 出願用書類に記載された入学志願者現住所宛に、本学から次のものを2月8日(月)以降送付する。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 資料①②提出用の包装箱 ・ 「実技試験(素描)」の試験用紙(イーゼルは含まない。) ・ 「実技試験(塑造)」に必要な用いる粘土、塑造板、心棒、その他の材料と及び塑造用具(回転器、塑造台は含まない。) ・ 説明書 ○ 実技試験の10日前になっても送付物が届かない場合は、彫刻専攻学科室(098-882-5046)に電話すること。 ○ 後期を併願する場合、資料①②は前期・後期の提出物として扱う。それぞれに提出する必要はない。 ○ 実技作品資料等の提出先宛名には、受験する専攻名を必ず記載すること。 ○ 試験作品及び試験用の材料・用具等は、全て試験終了後に本学へ返送すること。 ○ 後期を併願する場合を除き、資料①②は3月1日(月)以降に着払いで返却する。 ○ 「6 受験上の注意」14~15ページを参照のこと。 			

◆後期日程◆

試験日	3月12日(金)	3月13日(土)	3月14日(日)	3月15日(月)
試験科目 試験時間	実技試験 素描 9:00～12:00 (午後は予備時間とする)	実技試験 塑造 9:00～12:00 (午後は予備時間とする)	面接 9:00～17:00 上記時間内にて20分程度 (午後は予備時間とする)	予備日
実施方法	<ul style="list-style-type: none"> ○ オンライン(リアルタイム)で実施する。 ○ 「出題文」は試験開始時に伝える。 ○ 試験用紙は2月8日(月)以降に本学から送付する。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ オンライン(リアルタイム)で実施する。 ○ 「出題文(モチーフ)」は試験開始時に、『受験者自身の身体の一部』から出題する。 ○ 試験用材料は2月8日(月)以降に本学から送付する。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ オンライン(リアルタイム)で実施する。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「6 受験上の注意<その他>」(15ページ)参照
受験生が準備すべき用具、資料等	<ul style="list-style-type: none"> ○ 鉛筆、消具、<u>カルトン</u> ※<u>スケッチブックは使用可</u> 	<ul style="list-style-type: none"> ○ <u>塑造用具は2月8日(月)以降に本学から送付したものを使用すること。</u> ※<u>スケッチブック、鉛筆、消具は使用可</u> 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 実技試験の塑造作品を側に用意すること。 	
試験に関する留意点	<p>以下の資料を本学指定の包装箱に入れ、郵送等にて提出すること。</p> <p>① 1年以内に描いた素描5枚(紙の種類、大小を問わない。)</p> <p>② その他作品資料があれば提出。</p> <p>提出期限： 令和3年3月11日(木)必着</p>			
	<ul style="list-style-type: none"> ○ 出願用書類に記載された入学志願者現住所宛に、本学から次のものを2月8日(月)以降送付する。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 資料①②提出用の包装箱 ・ 「実技試験(素描)」の試験用紙(イーゼルは含まない。) ・ 「実技試験(塑造)」に<u>必要な</u>用いる粘土、塑造板、心棒、その他の材料<u>と</u>及び塑造用具(回転器、塑造台は含まない。) ・ 説明書 ○ 実技試験の10日前になっても送付物が届かない場合は、彫刻専攻学科室(098-882-5046)に電話すること。 ○ 前期を併願する場合、資料①②は前期・後期の提出物として扱う。それぞれに提出する必要はない。 ○ 実技作品資料等の提出先宛名には、受験する専攻名を必ず記載すること。 ○ 試験作品及び試験用の材料・用具等は、全て試験終了後に本学へ返送すること。 ○ 資料①②は3月16日(火)以降に着払いで返却する。 ○ 「6 受験上の注意」14～15ページを参照のこと。 			